

よろこびのお福分け

子どもたちの成長をすぐそばで実感できる。これが塾の仕事の大きなやりがいです。たとえば、漢字が苦手な小テストも不合格ばかりだった男の子。入塾したころは「こんなのムリですよ～」と弱音を吐いたこともありましたが、でも、とても素直な子なので、ちゃんと言われたとおりに練習してきます。何度も書いた後に、自分でチェック。できなかつたらもう一度、練習する。ノートには、彼の努力のあとがはつきりと残っています。そのかいあって、しばらくすると苦手な漢字テストも合格できるようになりました。そんな彼からの、帰りぎわの一言。「先生、ちゃんと練習すれば覚えられるんですね！」——うれしいですね。弱音を吐いていたころの彼とは別人です。

もちろん彼だけじゃありません。教室では日々、たくさんの成長ストーリーが生まれています。「はじめて過去問で8割をこえた」「できなかった関数のグラフが書けるようになった」「授業中の姿勢がよくなった」「勉強のやり方が身についてきた」「受験に向けての意気込みを語ってくれた」なかにはこちらが目をこらしていないと見過ごしてしまうような小さなものもあります。けれど、どんなに小さくてもその子にとっては大切な第一歩。気付くとやっぱりうれしくなってしまうんです。ココロもカラダも成長真っ只中の子どもたち。ときには、こちらがビックリするくらいの成長を見せてくれます。

ずっと思っていました。こういったお子さんの成長の様子を、ぜひ保護者の方にも伝えたい。そして、できればいっしょによろこんでもらえたらと。子どもの成長を実感できる。そんなすばらしいことを独り占めしているのは申しわけない！その子の成長を世界でいちばんよろこんでくれるのは、やっぱり保護者の方でしょうから。

そこで、お子さんの塾での様子を「陽光レター」としてハガキでお伝えすることにします。デジタル全盛の時代に思いっきりアナログですが、ハガキならいつでも好きな時間にご家族みなさんで読んでもらうことができますし、電話をかけるのはためらってしまうような小さなことだって伝えられます。何より手書きのハガキなら、お子さんの成長を見て感じた僕らのよろこびもいっしょに伝えられるのではないかと考えています。

「陽光レター」は、授業後にその日のお子さんの様子を思い浮かべながら一枚一枚書きますので、届くまで気長にお待ちくださいね。お子さんから僕らが受け取ったよろこびのお福分けができれば幸いです。(菅野)

追記:しあわせやよろこびの場合は「おすそ分け」ではなく「お福分け」というそうです。「福を分ける」って、なんだかいい言葉ですよ。追記:「陽光レター」はポストカードになっています。もし気に入った写真があれば飾ってもらえると嬉しいです。



小3 ウイング



●算数の勉強について

5月 は第1回コンクールです。算数では計算40問の出題になります。コンクール前の練習から、本番までコツコツと努力していくことも経験していきましょう。5月の勉強は、けた数の多いたし算やひき算です。繰り上がりや繰り下がりに気をつけて正確な計算力を身につけましょう。時間があれば、暗算での計算も練習していきましょうね。(奥)

●国語の勉強について

先月、全国学力テストが6年生を対象に行われました。国語では40字や80字以上で書かせる問題も。読む力だけではなく、書く力もなければ答えられません。記述問題はただの作文とは違い、説明文なら作者の意見を、物語文ならテーマを正確につかまないとはいけません。読書好きだったり、作文が得意だったりするだけでは国語は伸び悩んでしまいます。文章を正確に読む力と内容を押さえて書く力をつけるためには文章題を解くことです。これからにつながる文章題の勉強をしていきましょう。(池田)



今月の本棚



『リアル猟師奮闘記 山賊ダイアリー』

岡本 健太郎／著 (講談社 580円) ※現在3巻。以下続刊。

～内容紹介(出版社HPより)～

現役猟師、兼マンガ家。岡本健太郎による狩猟&ジビエ喰い実録日誌。
ウサギの唐揚げ、カモのロースト、カラスの焼き鳥etc、山グルメ満載!
山で迷ったときの心得などサバイバル術も満載!
都会を離れ、故郷に戻った男は山に遊び、
お気に入りの空気銃「エースハンター」と自作の罠を手に、
今日も鳥や獣と勝負する。

マンガ家でありながら猟師でもある岡本さんが、日々の猟師生活をえがいたコミック・エッセイ。山に入り、時には銃で、時には罠で動物を狩り、調理し、食べる。基本はこのくり返しで、ストーリー的に盛り上がる場面があるわけではありません。努力も、友情も、勝利も、まったく無関係。はっきり言ってもものすごく地味なマンガです。ただ、これが抜群におもしろい! 猟師の世界と僕らの世界。両者が認識している世界の「粹」のズレが、読むほどにはっきりしてきます。特に「命」との付き合い方は、猟師と僕らとではやっぱり大きく違いますね。作者の岡本さんは特にそうなのかもしれませんが「獲ったら食う!」を徹底しています。ベランダでビニール袋の中に入れたハトやカラスの羽を抜いて焼き鳥に。皮をはいだマムシは魚焼きグリルであぶり焼きに。そして、これらをおいしく食べている。この本を読んでいると、ハトもマムシも食べたくなるから不思議です(さすがにカラスは遠慮したいですが)。

他にも銃のライセンス取得までの道のりや、射撃のコツ、罠の仕掛け方など、実際に猟師をやっている人ならではのエピソードが盛りだくさん。3巻まとめて読むと自分もいっぴしの猟師になったような気になります。かつてマンガの影響でサッカーやバスケットをする子が増えたように、ひょっとしたらこのマンガの影響で「将来、猟師になりたい!」という子が増えるかもしれません。(菅野)

ヘリオス



1. GWの宿題 (小学部& 中学部)

連休前に、全教科をまとめた宿題のプリント集を渡してあります。コツコツやりましょう。丸付けと裏に間違えた問題のやり直しまでやり切って、提出日に持ってきてくださいね。

2. ピラミッドテスト (小学部) 学力テスト (中1 & 中2)

◇日程 1SS、1T、2SS…5/9 (木)

2T…5/10 (金)

今年度2回目の学力テストがあります。4月の結果表はすでに返却済みです。今回はさらに良い結果を目指そう。問題集のPALは5/1、5/2に配布しました。GWの宿題と合わせてやっておきましょう。

3. 全県模試 (中3)

◇日程 3SS…5/8 (水) 理・社 5/10 (金) 英・数・国

3T…5/9 (木) 理・社 5/10 (金) 英・数・国

5月から中3は全県模試を受けていきます。5教科と内申をふまえた合格判定を行うため、精度の高いデータが得られる模擬テストです。今の自分の実力を知る良い機会にもなりますし、また志望校をしぼりこむための貴重なデータにもなります。実施スケジュールと出題範囲表は生徒たちに配布してあります。

4. コンクール (小学部& 中学部)

◇日程 中学部…5/20 (月)、5/21 (火)

小学部…5/27 (月)～5/31 (金)

今回が初めてのコンクールという子も多いです。本番の2週間前から練習をはじめていきます。知識はもちろん、テストに向けての勉強のやり方も身につけてほしいと考えています。練習問題に何度も取り組んで、全教科満点を目指しましょう。中学生のコンクールは6月に行われる前期中間試験の範囲からの出題です。覚えるものはこの時期に覚え切ってしまう、試験直前になって慌てないよう準備しておこう。



今月の宿題&小テスト 達成状況優秀者

◇小学部：通常の宿題 (90%以上)

上原愛結 100% 川田彩加 100% 沼蒼太 100% 河野晃大 100% 上原健太 91%
井田寧音 100% 坂本裕和 100% 埴望恵実 92% 杉本海里 91% 斎藤星瑚 90%

◇小学部：東計算 (90%以上) ※25枚を直しまでやって100%

上原愛結 158% 川田彩加 270% 沼蒼太 114% 紅林菜々 122% 河野晃大 184%
上原健太 156% 井田寧音 112% 坂本裕和 506%

◇中学部：宿題・漢字&単語小テスト (計90%以上)

川北祥之 92% 古川柊助 100% 池内奈緒 96% 西谷爽 100% 沼龍太 91%
紅林真衣 98% 鈴木優衣 98% 松本蒨茉 100% 八木裕美 90% 宮内里奈 100%
河野真帆 92% 植松隆史 95% 花田紗季 91% 長嶋美里 100% 高津礼央 95%
相笠智哉 95% 山室宏貴 100% 木梨優太 95% 瀬戸武 90% 木菱日菜子 100%
岩崎幹大 100% 鈴木彩水 95% 青木彩実 100%

飛鳥



▼ 4 年生 「国私立中学入試模試について」

4 月に実施した模試の結果が届きました。模試当日の様子ですが、緊張し過ぎることもなく、集中して取り組んでいました。初めての模試だったので注意深く見守っていたのですが、試験が始まれば顔つきも変わり受験生のような集中ぶりでした。国語の文章題で解けない問題が残っている生徒がいました。最後まであきらめずに、気になる所を何度もくり返し読んでいるのが目の動きでわかります。見ていた私はうれしくなっていました。国語だけに限らず、最後まであきらめないこの姿勢がこれからの勉強にはとても大切だからです。

今後、飛鳥の勉強は中学受験ならではの問題が増えていきます。たとえば算数の特殊算は式の意味を理解するだけでも難しいはずですが、そこで大切なのは、あきらめずにわかろうとする気持ちです。「なんでこんな式になるんだろう？」と頭をフル回転させて考え続けなければなりません。考え続ける姿勢をほめられてきた子は、最後まであきらめない子になっていきます。たとえ正解までたどりつけなかったとしても、「あきらめないで考えられたね」と認めてあげることが大切です。(池田)

▼ 5 年生 「算数について」

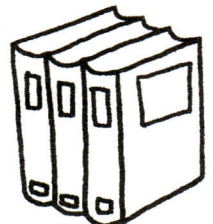
4 月は、円周率 3.14 をともなう円の面積の求積、売買損益、差集め算と、どれも理解するのに時間のかかる単元を勉強してきました。毎年、子どもたちにとってはなかなか正解までたどりつけずに苦労するところです。授業では、宿題となっている予習シリーズや演習問題テキストの基本問題を全問じっくり解説しています。

子どもたちの「できるようになりたい！」という気持ちがひしひしと伝わってきますので、何とか理解できるようにとじっくりかみ砕いて説明しています。説明後はみな納得しているので、「分かる」段階までは到達できています。が、自分の力で正解を導き出す＝「できる」段階まではもうちょっとの子もいます。「分かった」で終わりにせず、もう一度正解まで自力で解くことを続けていきましょう。同じ問題でかまいません。日をおいてくり返すことが効果的です。「できるようになりたい！」という気持ちを持って努力を続ければ、かならず自分の力で解けるようになりますからね。(山崎)

▼ 6 年生 「正答率からわかること」

四谷大塚の合不合格判定テストの結果が返却されました。首都圏模試よりハイレベルな模試だと伝えていたこともあり、結果をみて落ち込むのではなく、もっとがんばらなきゃと前向きな言葉が出ていたので一安心です。現実を知ることは大事なことです。やる気が失せてしまっただけではテストを受ける意味がありません。

生徒たちの答案を回収して一人ひとりの答えと、受験生全体の正答率を 1 問ずつチェックして行きました。得点分布が正答率の高い順とほとんど一致しています。ここにバラつきがある生徒は基本がおろそかだったり、雑な勉強になっていたりする要注意の証拠です。自分が解ける基本問題の多くは確実に正解したことがわかります。勉強の内容や方向性は間違っていないと確認できたので、あとはたくさんの量をこなしていきます。まだまだ伸びしろはあるので解けば解くほど力がついていきます。授業前や授業後の質問をより効果的にするために家庭学習でどんどん問題を解いてきてほしいです。(池田)



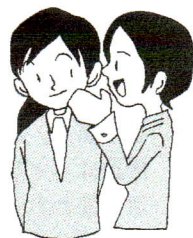
陽光〈ヘリオス〉ブログ：今月の抜粋記事



▼『中1 体験授業のお申し込み』

今日は体験授業のお申し込みがありました。それもめずらしく生徒本人からの問い合わせです。ちょっと早めに来てもらい、得意教科や苦手教科、部活や学校生活についてもいろいろ話を聞かせてもらいました。今日は理科と社会の授業だったので、僕自身が直接指導することはありませんでしたが、授業後に1階に貼ってある「合格実績」の掲示の前で、友達と2人で話しているところに遭遇しました。2人でいろいろな高校の名前を見ながら、「どこの高校

を受けようか」なんて話をしていましたね。まだ中学に入学して3週間ほどの彼女たちですが、これからは先輩達からたくさんの刺激を受けて下さいね。(奥：13/04/26)



new! 岸のはなまるレポート ～2T編～



毎月ヘリオスの生徒たちの様子をクラスごとにお届けする『岸のはなまるレポート』。第1回目は2Tについてお伝えします。

4月から応用英語、応用数学という70分の授業が水曜日に加わり、授業日数は週3→週4に。生徒たちも「大丈夫かな……」と不安そうな様子でした。最初の応用英語の授業は、私が教室に入った時点ではまるでお通夜のように。しかも英文がびっしりの長文読解用のテキストを見て、ノックアウトされた子も(笑)。ところが！これまでの学校や塾の英語の授業とは一味ちがった長文読解やリスニングの書き取りに、どんどん集中していく子どもたち。そして授業の終わりには「あれ、もう70分？」といった声があちこちから聞かれましたよ。この調子だと、45分授業が短いと感じてしまうのではないのでしょうか。さて、子どもたちにとって4月は大きな意味を持つ変化の月です。学年がひとつあがったり、

進学したり。特に中学2年生に特に中学2年生にとっては、中学ではじめての「後輩」が生まれたわけです。ある生徒は「できれば私は先輩と呼ばれたくない」と照れたように話してくれました。その一方で、クラスの全員が「しっかりしよう」と気を引きしめていましたね。2Tの子たちは自らの環境の変化をプラスにとらえ、前進しようと努力しています。こんな頼もしい姿を見ていると、私にも元気がわいてきます！(岸)

※今月の「学校生中継～個別指導パソナ～」はお休みです。

1分間クイズ

◇僕らの似顔絵でハンコを作ってもらいました。だれかわかりますか？

①



②



③



④



答えはP9⇒

入試情報 (私立中学)



●玉川聖学院中学校

(東京都世田谷区 女子校 東急大井町線「九品仏駅」下車 徒歩 3 分)

「信仰・希望・愛」をモットーに、キリスト教に基づく人格教育を行っています。毎朝 20 分間の礼拝から 1 日が始まります。週 1 回聖書の時間があり、聖書から人間としての生き方、隣人との接し方などを学びます。

英語・数学はクラスを分割し少人数で授業を実施しています。中 2 からは習熟度別クラスになります。週 6 回ある英語の授業の 3 回は日本人教師が文法中心の授業を行い、残りの 3 回の授業はネイティブスピーカーによる会話を中心とした授業を行っています。英会話では日常生活で使われる英語を学習するプログラムも組まれています。高 1・高 2 の希望者を対象として毎年夏 3 週間のフロリダ英語研修旅行を実施し、現地の様々な人たちと交流します。社会科では、休日の土曜日を利用して美術館、博物館を巡る校外学習を希望制で実施しています。理科では自然科学講座や天体観測会などの課外活動を行っています。

毎月、月例テストを実施し、全教科で成績の下位 10% は指名補習となります。また、希望者も土曜日を利用した卒業生がチューターを務める補習を受けることができます。授業終了後は終礼と清掃で 1 日が終わります。教育の土台がキリスト教ですので、日曜日には、自宅近くの教会に礼拝に行くことが課せられますが、通う生徒は実際のところ 7 割だそうです。

今年度の大学合格実績は、国公立大 4 名、早稲田 1 名、上智 2 名、GMARCH18 名、明治学院 13 名などです。明治学院大学とは「高大連携教育事業」を結び、交流を深めています。主な指定校は ICU (1)、青山 (9)、成蹊 (5)、明治学院 (15) 白百合 (7)、東洋英和 (10) など、キリスト教系の大学に多くの推薦枠を持っています。

最近の玉聖は、のんびりした雰囲気を一変し、大学受験に向けてのカリキュラムを打ち出し、進学色を強めてきています。宿題もたっぷり出します。勉強に対する向上心のある子におすすめの学校です。(山崎)

▼学校情報

◇Tel: 03-3702-4141

◇生徒数: 1047 人 (中高合計)

◇偏差値: 四谷大塚...35~36 首都圏模試...44~46

◇卒業後の進路: 大学 83%、短大 5%、専門学校 5%、進学準備 7%

▼入試情報

◇入試日: 2 月 1 日午前・午後、2 月 3 日 (午前又は午後)、2 月 4 日 (全 4 回)

◇備考: 複数回受験優遇あり。

▼説明会等

◇説明会: 5 月 24 日 (金) 10:15~ 6 月 28 日 (金) 10:15~・19:00~

◇オープンキャンパス: 6 月 8 日 (土) 14:00~ 7 月 15 日 (祝) 10:00~

◇音楽会: 6 月 22 日 (土) 10:00~

◇学院際: 9 月 14 日 (土) 10:00~・9 月 16 日 (祝) 9:30~

入試情報 (高校)

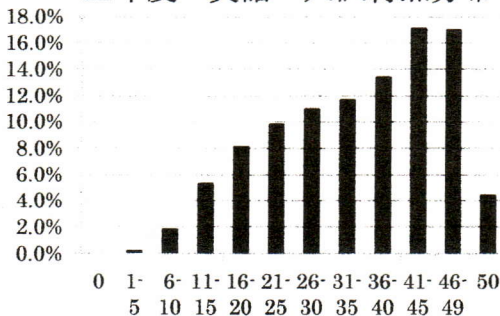


●新入試制度での学力検査

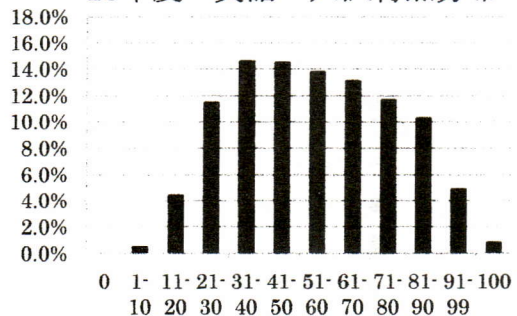
新入試制度のもとで初めて行われた学力検査。たしかに前評判通り、どの教科も以前にくらべて記述問題は増えました。しかし数学、国語は難易度でいうとそれほど変わっていません。理科については解きやすい問題が増えて、点数がとりやすくなったとさえいえます。

これらの教科とは対照的に、難易度がアップし点数を取りにくかったのが英語と社会です。特に英語に関しては難易度そのもののアップ以外に、県から発表されていた出題例とはまったく違う出題がされたことで混乱した受験生がたくさんいました。さらに英語では出題の順番や読解の量も大きく変わったことで、あせってしまった受験生も多かったようです。下のグラフを見ても、英語得点分布が大きく下がったことがわかります。

12年度 英語 入試得点分布



13年度 英語 入試得点分布



※教育開発調べ

英語とともに難化したのが社会です。社会の場合は形式の変化というよりも、問題自体が難しく複雑になり、正解までたどりつけない生徒が続出しました。全国でもこれだけの問題を受験生に課している県は多くありません。

数国理はそのままに、英社の難易度はアップした——ということは、横浜サイエンスフロンティアなど理数の得点を重点化する学校では、今回の学力検査ではあまり差がつかなかったことになります。では、今春のサイエンスフロンティアの受験では、どこが合否の分かれ目になったのでしょうか。おそらく5教科に追加して行われた特色検査によってでしょう。今後も上位校受験者にとって差が付きにくい入試が続くようならば、特色検査を実施する学校も増えてくるはずです。こちらは6月以降に県から発表があります。受験計画を左右する大きなポイントです。

2/15の入試本番を終え、自己採点の結果を伝えに来た受験生がこんなことを言っていました。「今年はまだ良い方だと思います。ひょっとして来年の受験はもっと難しくなるんじゃないかな?」読めない入試という点では、来春の入試もあまり変わりません。

新入試制度初年度を終えて改めて実感したこと。それは、今までの神奈川県の入試の枠にとらわれず、本当の実力をつける必要性です。今年と同じように英語と社会だけが大きく変わるといえるのはあまり考えられません。どの教科でも出題形式の大幅な変更や難易度アップがありえます。受験当日、何があっても落ち着いて実力を発揮できるように、過去の問題にとらわれずに勉強していきましょう。(奥)

池田の中学受験ノート



【集中力を上げる方法】

スポーツの試合中、コーチや監督が「集中しろ！」と声を張り上げているシーンってよく見るよね。君だったら、宿題をやっていて「集中してやってるの？」なんて言われたことはない？ どうしてこんなにも集中することを求められるのか。それはもちろん、人は集中している度合いが高いほどすごい力を出せるからだ。

そこで問題なのは、どうやって集中するかだね。一瞬、集中するだけではダメだ。最高の結果を出すために、ずっと集中し続けるためにはどうすればいいだろう。

以前、日本オリンピック委員会がある調査をした。対象はスポーツの大会でベスト 16 以上の成績をおさめた中学と高校の監督 998 人。彼らに練習でもっとも大事なことは何かと聞いたら、一番多かった答えが集中力だった。ところが、どうすれば集中力がつくかは監督たちもはっきりとはわかっていなかったらしい。

集中するためにはどうすればいいか。僕ならこう答える。

「何かに集中するには、必死になればいいんだ」
テストが集中しやすいのは、むずかしい問題でもなんとか解こうと必死になって考えるから。最後まであきらめずにがんばる。これは集中している状態だね。

じゃあ宿題の場合はテストのように「絶対この問題を解きたい！」って気持ちでやっているかな？ 終わればいい、ではダメだよ。

テストと同じように、絶対に解くんだって気持ちで考える。そうすれば、今までよりずっと集中した状態で勉強できるはずだ。

志望校のために勉強をがんばることも、模試の結果を見た後、やる気を出してがんばることも大事だと思う。でもね、ずっと先の目標を目指してがんばるのっていうのは簡単なことじゃない。だからまずはがんばりやすいところから始めよう。

大事なのは目の前の一問をなんとか解いてやろうって気持ちだね。(池田)

P. S.

6 年生は過去問の宿題が始まります。時間を計って最後まであきらめずにがんばろう！

※次回コラムは「奥が伝える勉強のススメ」です。



スタッフ四方山 (よもやま) 話



勉強会に参加するために大阪へ行ったときのこと。心斎橋から通天閣方面に歩き始めて、すぐ異変に気がつきました。すれ違う人の多くが何らかのコスプレ (仮装?) をしています。ダースベイダー、アンパンマン、ラピュタの巨人兵などなど。もちろん僕の知らないキャラクターもたくさんいました。クオリティーは「おお～すごい!」というものから、「え、それでいいの?」つてものでさまざま。全身を緑色に塗ってクネクネ動いているガチャピンらしき生き物や、全身赤タイツに赤いヘルメットをかぶったシャア専用ザクっぽいおじさんなどが、イベント会場ではよいアクセントになっていました。それにしても好きなものにかかる彼らのエネルギーってすごいですね。普通の服装をした僕の方がおかしいんじゃないかと思ってしまうほどです。そんなカオス的な世界をかいま見ることができた週末でした。(菅野)



コスプレ会場に運ばれるキン肉マン (注: これは人形です)



週に 2、3 日、お弁当を作って来ています。茶だんすの奥にしまっておいた懐かしい弁当箱を最後に使ったのは 5 年前のこと。高 3 のときです。我が母校、國學院久我山高校は自宅から 70 分以上はかかるところにあります。高 3 の時には週に 3 日、朝講習というものが 7 時半からありました。この朝講習が困ったもので、6 時 14 分日吉発の電車を逃がすと遅刻確定でした。5 時半起き、6 時出発。こんな日々なのに、母は欠かさずお弁当を作ってくれました。いま振り返るともっと感謝すべきでしたね。母も僕も得意料理はたまご焼き。一度だけ作り方を教えてもらった一子相伝の味です。思い出の味に近づけるように、台所のフライパンの前で格闘中です。さて、たまご焼きパワーで、今日の授業もがんばるぞ! (岸)



制作時間は 10 分～15 分



GWのある日、我が家の夕食はお好み焼きでした。焼く担当は僕。一枚目、ひっくり返すのを失敗してしまい形が崩れてしまいました。小心者の僕はプレッシャーに負けてしまったようです (笑)。2 枚目でリベンジをはかるために、ある仮説を思いつきました。それは四角い方がひっくり返しやすいのでは? というものです。仮説を立てたらさっそく実験。その方法を試してみると見事に成功! 「四角いとひっくり返した時に端っかが折れにくいから成功したのだろう」と考察までして満足げな僕。しかし家族からは「なんかお好み焼きっぽくない……」という冷たいコメントをもらいました。結局その後は弟が普通のお好み焼きを作ることに。僕の試行錯誤はいったい何だったのでしょうか。(金城)



形はともかく、味はもちろんお好み焼き

1分間
クイズ
Answer

①

②

③

④

この似顔絵ハンコを押した「陽光レター」を、ご家庭にお送りします。どうぞお楽しみに! …しかし岸先生のハンコのクオリティーの高さにはビックリ。上の写真そのままです。

◇編集後記: HPのリニューアルが終わりました。陽光通信の過去の記事 (今月の本棚、学校紹介、各種コラム、四方山話など) に加えて、奥先生の (ヘリオス) ブログや、池田先生の (飛鳥) ブログもどんどんアップしていきます。お時間のある時にぜひのぞいてみてください。「トップページ→新着情報一覧へ」で全記事が見られます。(菅野)

今月の予定表 [5 月] ※ウイングは中面をご覧ください。



		飛 鳥	ヘリオス	
日	曜		小学部	中学部
5/1	水			
2	木			
3	金		祝休	
4	土		祝休	
5	日		祝休	
6	月		祝休	
7	火			
8	水			全県模試 (3SS: 理社)
9	木			学力テスト (1SS・1T・2SS) 全県模試 (3T: 理社)
10	金			学力テスト (2T) 全県模試 (3SS・3T: 英数国)
11	土	中学入試模試 (小4) 確認テスト (小5・6)		
12	日			
13	月			
14	火			
15	水			
16	木			
17	金			
18	土	確認テスト (小5・6)		
19	日			
20	月			コンクール ↓
21	火			
22	水			
23	木			
24	金			
25	土	確認テスト (小5・6)		英検対策①
26	日			
27	月		コンクール ↓	
28	火			
29	水			
30	木			
31	金			
6/1	土	中学入試模試 (小4) 確認テスト (小5・6)		英検対策② 定期試験直前対策 (井田)
2	日			定期試験直前対策 (井田)
3	月			
4	火			
5	水			
備考	☆英検申込締め切り 5月14日 (火) ☆漢検申込締め切り 5月14日 (火)			